

令和4年2月18日

総社北小学校保護者様

総社市立総社北小学校
校長 難波 秀夫

学校評価に関する調査のお礼と報告


春寒の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。12月には、学校評価のためのアンケートをお願いしましたところ、皆様からご回答いただき誠にありがとうございました。


本校は、信頼される学校づくりをめざし、児童や保護者の皆様、学校関係者から評価やご意見をいただきながら、教育目標達成に向けた諸活動の取組についての成果や課題をまとめて学校改善を推進していきたいと考えております。

今回皆様からいただきました評価をまとめたもの及び考察について、下記の通りご報告いたします。

記

1 アンケートの集計結果

【A：十分できている】 + 【B：できている】 ⇒ 肯定的回答率 (%) として捉え 80%以上 

【C：できていない部分がある】 + 【D：できていない】 ⇒ 否定的回答率 (%) として捉え 21%以上 

☆学校評価のためのアンケート（保護者）

	調 査 項 目	肯定的	否定的
1	お子さんは、楽しく学校に行っていますか。	94.5%	5.5%
2	お子さんは、学習したことをわかっていますか。	77.0%	23.0%
3	お子さんは、自分の意見を友だちに言ったり、友だちの意見を聞いたりしていますか。	81.8%	18.2%
4	お子さんは、決まった時間に宿題や自主勉強をしていますか。 ※1年生 20分以上 2年生 30分以上 3年生 40分以上 4年生 50分以上 5年生 60分以上 6年生 70分以上（総社東中学校ブロック小学校共通取組内容）	75.2%	24.8%
5	お子さんは、読書をしていますか。	50.3%	49.7%
6	お子さんは、友だちと仲良く活動していますか。	90.9%	9.1%
7	お子さんは、自分や友達のよいところを知っていますか。	89.7%	10.3%
8	お子さんは、あいさつをしていますか。	80.6%	19.4%
9	お子さんは、学校の決まりを守って、規律正しく生活していますか。	94.5%	5.5%
10	学校は、子どもや保護者の悩みに寄り添い、相談にのっていますか。	92.1%	7.9%
11	学校は、学校の願いや様子を地域や保護者に知らせていますか。	91.5%	8.5%

☆学校評価のためのアンケート（児童）

	調 査 項 目	肯定的	否定的
1	あなたは、学校が楽しいですか。	89.7%	10.3%
2	あなたは、学校で勉強したことがわかっていますか。	89.1%	10.9%
3	あなたは、授業中、自分の意見を友だちに言ったり、友だちの意見を聞いたりしていますか？	89.1%	10.9%
4	あなたは、家で、決まった時間勉強をしていますか。 ※1年生 20分以上 2年生 30分以上 3年生 40分以上 4年生 50分以上 5年生 1時間以上 6年生 1時間 10分以上 (きらめき EAST 系統表より)	84.3%	15.7%
5	あなたは、本を読んでいますか。	78.9%	21.1%
6	あなたは、同じ学年や違う学年の友だちと仲良く活動していますか。	90.8%	9.2%
7	あなたは、自分や友だちのよいところを知っていますか。	89.1%	10.9%
8	あなたは、地域の方や先生、友だちにあいさつをしていますか。	87.0%	13.0%
9	あなたは、学校の決まりを守って生活していますか。	90.8%	9.2%
10	学校の先生は、何か心配なことがあったら話を聞き、解決してくれますか。	93.0%	7.0%

2 回答をもとにした振り返りと来年度に向けて

【保護者の皆様からの回答結果から】

11項目中8項目で肯定的回答率（A「十分できている」＋B「できている」）が80%以上という結果となりました。肯定的な回答をいただいた項目については、全校で取り組んできました種々の取組の成果であると思えると同時に、保護者の皆様に認めていただけたことに感謝いたします。

11項目中3項目で否定的回答率（C：「できていない部分がある」＋「D：できていない」）が21%以上という結果となりました。3項目の内容は、「学習内容の理解」、「家庭学習」、「読書習慣」についてです。この3項目についての振り返りをします。

まず、「学習内容の理解」についてです。学校では、5月に実施した全国学力・学習状況調査（6年生）や岡山県学力・学習状況調査（3～5年生）の結果をもとに、児童の学力・学習状況を分析したうえで、改善策を検討し、補充学習の時間や補充学習週間、家庭学習などを中心に取り組んできました。特に、国語科においては「読むこと」を、また、算数科においては、基礎・基本の定着を重点に取り組んできました。児童アンケートの「あなたは、学校で勉強したことがわかっていますか。」の項目において肯定的な回答が89.1%であることから考えると、児童は授業で学習した時には学習内容を理解しているもの

の、学力・学習状況調査の結果などからも、時間の経過とともに忘れてしまうなど、学習内容の定着が十分ではないと判断することができます。学習内容の定着を図るためには、繰り返し取り組むことが大切であり、今後も、より工夫しながら取組を継続していきたいと思います。保護者の方からも「学力向上の取組を学年の方針を基に、日々の取組や週単位や学期単位などで目標を決めて行ってはどうか。」というようなアイデアをいただいております。また、学力を保障するという観点から、タブレット端末の授業での活用や家庭と学校をつなぐオンライン授業の実施についてもご提案いただきました。ありがとうございます。

次に、「家庭学習」についてです。学校では、宿題に加え、自主勉強をどの学年でも取り組むようにし、児童が進んで家庭学習に取り組めるようにしてきました。保護者アンケート調査項目の文章が本来ならば「決まった時間宿題を・・・」となるところが「決まった時間に宿題を・・・」と「に」が入っております。そのせいで、「各学年で決められた時間の長さを家庭学習しているかどうか」について回答していただくところを「家庭学習をする時刻が決まっているか」について回答していただいた方が多数おられたことが予想され、回答結果が正しくない可能性があります。児童アンケートの「あなたは、家で、決まった時間勉強をしていますか。」の項目において肯定的な回答が84.3%であることや各学級における自主学習への取組状況等からは、児童の家庭学習への意欲は高まってきていると感じます。今後は、児童が自主学習に意欲的に取り組めるような課題を示したり、課題の出し方の工夫をしたりしながら引き続き取り組むとともに、家庭学習を行う時間を意識できるようにしていきたいと思います。

最後に、「読書習慣」についてです。この項目は、児童のアンケートにおいても肯定的な回答が80%を下回っています。学校では、読書を推奨し、必読書【総社北小学校独自に、学年ごとにその学年のうちに読んでほしい本を「この本読もう」として50冊決定しています。その中から、低・中学年は10冊以上、高学年は5冊以上読むように、年間を通して取り組んでいます。】や読み聞かせ、週末読書などを充実するようにしてきました。また、校内読書週間を設け、この週間を中心に、児童が本に興味をもてるような活動を計画・実施し、読書への関心を高めることができるように取り組んできました。必読書の達成率は、2月15日時点77.8%という結果で、昨年度の同時期の41%に比べ高くなっています。また、職員によるアンケート結果では、児童に読書の習慣が身につけていると判断している職員が、85.7%と高い数値を示しており、読書習慣を身に付けている児童が増えてきていると思います。しかし、職員と児童や保護者とのアンケート結果に数値の開きがあり、特に否定的な回答をした児童の実態を検証する必要があると感じています。今後も、現在の取組を継続しながら、児童がより本に親しみをもつことができるよう、学校は必読書の見直しや読書時間を確保する工夫を行い、家庭では親自身が読書をしている姿を子どもに見せることや読み聞かせ等へのご協力をお願いできたらと思っています。そして、読書習慣の一層の定着を図りたいと思っています。

【児童の回答結果から】

10項目中9項目で肯定的回答率（A「十分できている」＋B「できている」）が80%以上という結果となりました。肯定的な回答を得た項目については、全校で取り組んできました種々の取組が児童に対して概ね有効であったと思われます。

10項目中1項目で否定的回答率（C：「できていない部分がある」＋「D：できていない」）が21%以上という結果となりました。内容は、「読書習慣」についてです。この項目については、保護者の回答結果のところで述べたとおりです。

最後になりましたが、本アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートには、日頃の学校の取組姿勢や学校行事に関することもご記入いただくなど、「チーム北小」を支えてくださる保護者の方々から様々な貴重なご意見等をいただき、ありがとうございました。いただいたご意見等は今後の学校改善に、短期的に、長期的に取り入れさせていただきたいと思っております。

以上、保護者の皆様に感謝の気持ちと共に学校評価に関する調査結果をご報告いたします。

